

洛西ニュータウンで暮らし続けるための 「住まい」と「お金」のこと

～自宅を資産として老後の資金を確保する方法～

歳を重ねても洛西ニュータウンで暮らし続けるための「住まい」と「お金」のことを考えるセミナーと相談会を開催します。今回は住宅金融支援機構（旧住宅金融公庫）が提供している「リ・バース60」という60歳から使える住宅ローンの紹介を中心に、老後の住まいと生活資金についてみんなで考えたいと思います。

参加費 無料

参加申込みは裏面シートでお願いします

【プログラム(予定)】

■セミナー（10時～11時30分）

- ①60歳から使える住宅ローン「リ・バース60」の活用法（住宅金融支援機構）
- ②リフォームなどに活用できる補助制度などの紹介（京都市）
- ③洛西ニュータウンの住宅市場の状況（宅地建物取引士：万殿慎二氏）
- ④住宅・拠点ワーキングの取り組み・洛西住み替えお助けハンドブックの紹介

■個別相談会（11時30分～12時30分）

- ・リ・バース60の活用や、自宅のリフォーム、住み替え等について相談会を開催します。
- ・裏面の申込み欄に記入の上申込みいただき、先着順で受付致します。（定員:6名）

令和元年10月19日(土)

午前10時～11時30分

（個別相談会は11時30分～12時30分）

場所：洛西支所2階会議室

【リ・バース60】ってどんなもの？

【リ・バース60】は、満60歳以上の方向けの住宅ローンです。毎月のお支払は利息のみで、元金は、本人が亡くなられたときに、相続人の方から一括してご返済いただくか、担保物件（住宅および土地）の売却によりご返済いただく商品です。

セミナー当日は、より詳しくご説明いたします。

例えばこのような方には是非参加していただきたいと思います。



自宅のリフォームをしたいのだけれど、60歳を過ぎてローンが組めると助かるのに・・・



自宅を賃貸住宅として、老後の生活資金を確保することってできますか？

自分たちは住みながら、自宅を資産として、子供の住宅資金を支援してあげることってできますか？



【主催】洛西ニュータウンアクションプログラム推進会議 住宅・拠点ワーキンググループ
（洛西ニュータウンの活性化に向けて住民団体、事業者、京都市で取り組んでいます。）

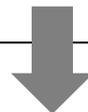
洛西ニュータウンで
暮らし続けるための
「住まい」と「お金」
のこと

～自宅を資産として老後の資金を
確保する方法～

参加申込みシート

下記申込みシートに必要事項を記入の上、FAXまたは電話・メールでお申し込み下さい。

(ふりがな) 氏名		電話	
住所		FAX	
メール	@		
参加希望	<input type="checkbox"/> セミナーに参加します	<input type="checkbox"/> セミナーと相談会に参加します	



相談会に参加を希望する方は相談したい内容をご記入下さい。
相談会にお申し込みの方につきましては、後日、受付確認のため、事務局（受託事業者：地域計画建築研究所）からご連絡いたします。（定員6名）

相談内容	<input type="checkbox"/> 自宅資産や空き家の活用・処分等について相談したい <input type="checkbox"/> リバーズ60の利用方法について相談したい <input type="checkbox"/> 自宅のリフォームや住み替え等について相談したい <input type="checkbox"/> 京都市の補助制度について詳しく知りたい <input type="checkbox"/> その他
	（できるだけ具体的に相談内容をお書き下さい）

申込先： 住宅・拠点ワーキンググループメンバー (株)地域計画建築研究所(担当：嶋崎・竹内)

(541-0042 大阪府中央区今橋3-1-7 日本生命今橋ビル10F)

FAX : 06-6205-3601

電話 : 06-6205-3600 メール : rakusai-nt@arpak.co.jp

(受付時間：9:00～17:30 (土日祝は休業))